(別表第1の4)

目標達成計画

事業所名 グループホームヒロセドゥーエ

作成日: 令和 4年 3月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間	目標達成状況 <u>(任意)</u>
1	37	コロナ禍の感染拡大でリモート機能を活用 した面会対応も中止することがあり、利用 者の生活の様子をどう伝えていくか。	家族の意向に沿った内容で、利用者の 生活の様子を伝えていく。	アンケートを取り、手紙や写真なども含め、個別にて希望に沿った内容で生活の 様子を伝えていく。	3 か月	
2	50	災害の備えに対して、訓練の内容をどう伝 えていくか。	家族会の日に訓練実施日を合わせたり、また訓練の様子を写真にて報告することで理解を得る。	現在、コロナ禍の感染拡大で家族会を見合わせてますが、訓練の様子を写真にて玄関に貼り出し、来訪時に説明し報告していく。	2 か月	
3	49	外部評価の結果、取り組みを家族様にモニ ターになって頂き、協力を得る。	家族様にモニターになって頂いた結果、 運営推進会議や家族会で報告する。	No.37、No.50の取り組みについて家族様 にモニターになって頂く。	3 か月	
4					か月	
5					か月	

注1)項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3)外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4)目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】 取り組んだ内容 宝施段階 (↓該当するものすべてに○印) ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った ②利用者ヘサービス評価について説明した ③利用者家族ヘサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした サービス評価の事前進備 ④運堂推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した ⑤その他(①自己評価を職員全員が実施した \bigcirc |②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った \cap |③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った 自己評価の実施 ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った ⑤その他(①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた。 \bigcirc 外部評価(訪問調査当日) |③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た 4)その他(①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った 4 |評価結果(自己評価、外部評価)の公開 ③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った 4)運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った \cap ⑤その他(|①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した |②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する) \circ サービス評価の活用 |③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する) |④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む) ⑤その他(